

No. 1113

エリザベス女王 にっぽん日記

イギリスのエリザベス女王とエジンバラ公フィリップ殿下ご夫妻は、五月七日午後一時二十分、羽田空港に国賓として来日されました。イギリスの元首が訪問されるのは歴史上はじめてのこと、空港には皇族を代表して秩父宮妃殿下がお迎えしました。五月晴れのもと女王ご夫妻は、送迎デッキをうめた歓迎の人波に、にこやかな笑顔でおこたえになりました。

午後一時四十分、公式歓迎式典のおこなわれる迎賓館へ、宿舎となる東京・赤坂の迎賓館では、天皇・皇后両陛下のお出迎えを受け、公式の歓迎式典にのぞまれました。世界一御多忙といわれるエリザベス女王は、日本第一日スケジュールがぎっしり皇居でのご会見は四年前天皇陛下がイギリスを訪問された時の思い出話など、くつろいだ雰囲気でお話しがはずみました。イギリスの国花バラがたっぷり飾られた皇居豊明殿では、宮中晩さん会が催されました。席上エリザベス女王は、「日本にまいましたことを非常に嬉しく思います。日本とイギリスの国民を結ぶ友情のきずながさらに強固なものになることを希望します」とごあいさつされました。

五月八日、多忙な日程をさいて、女王ご夫妻は初めて「生の日本文化」に触れられました。東京・代々木第二体育館では日本伝統の剣道、柔道などを御見学、イギリス人ジェームス少年の奮戦ぶりには、はじめてお笑いになりました。

五月九日女王ご夫妻は帝国ホテルから国立劇場まで一・九キロをオープンカーでパレード、国賓のパレードは日本で初めてのこと。女王ご夫妻は沿道にあつまった十一万の大群衆にほほえみを絶やさず手を振っておこたえになりました。

五月十日京都にお着きになった女王ご夫妻は竜安寺や桂離宮を御訪問、伝統を誇る古都の庭園、木造建築を観賞、日本の心を見つめ、王城の歴史の中にひたられました。

翌五月十一日、京都での一夜を明かされたご夫妻は京都御所へ。王朝絵巻を再現する蹴鞠を熱心に御見学、女王はまりの動きにすっかり魅入られた御様子でした。

京都から伊勢へ向われた女王ご夫妻は、「反対」の論議もある中、さりげなく拝殿への道をたどられました。伊勢湾に浮ぶ真珠島を訪れた女王は真珠に目を輝かされ、海女の生活にも深い興味を示されました。

こうして日英友好を目的としたエリザベス女王の六日間の日本の旅は、日英親善の目的を十分に果され、つつがなく終わりました。